

日本・モンゴル国
文化取極締結40周年記念

東京小牧バレエ団公演

TOKYO KOMAKI BALLET

2014. 8/23 (土)

17時45分開場 18時30分開演

新国立劇場 オペラパレス

入場券 | SS席:12,000円 S席:10,000円 A席:8,000円
全席指定 | B席:6,000円 C席:4,000円

6
8
年
の
伝
統
を
継
承

日本初演バレエ・リュス
ディアギレフプロ
小牧正英によって



ペトルウシュカ

ストラヴィンスキー曲

1950年文部省助成「芸術祭公演」として日本初演、数多くの賞に輝き、200余上演されてきた、日本バレエ史に残る小牧版

- ペトルウシュカ:アルタンホヤグ・ドゥガラー ●バレリーナ:金子綾
- ムーア人:ビャンバ・バットポルト ●人形師:グリゴリー・バリノフ

牧神の午後

ドビュッシー曲

1949年小牧正英による日本初演

- 牧神:アルタンホヤグ・ドゥガラー ●ニンフ:周東早苗



イゴール公

ボロディン曲

1948年3月5日～30日迄25日間帝劇で日本初演

- フェタルマ:清水若菜 ●隊長:ビャンバ・バットポルト ●副隊長:ガンツオジ・オトゴンビャンバ



周東 早苗



金子 綾



清水 若菜(新人)



アルタンホヤグ
ドゥガラー



ビャンバ
バットポルト



ガンツオジ
オトゴンビャンバ

プレイガイド/博品館1F TICKET PARK 03-3571-1003 チケットびあ 0570-02-9999(Pコード:437-224)

ローソンチケット 0570-084-003(Lコード:36181)、0570-000-407(オペレーター対応)

総監督/菊池 宗 芸術監督/佐々保樹 振付/酒井正光、森山直美

バレエミストレス/周東早苗、長者完奈、藤瀬梨菜 指揮/内藤彰 演奏/東京ニューシティ管弦楽団 舞台監督/千葉翔太郎 照明/吉田信 衣裳/逸見美智子
協賛/学校法人 大原学園、チャコット株式会社、株式会社オフィスコットン 主催/特定非営利活動法人「国際バレエアカデミア」 後援/駐日モンゴル大使館

お申し込み・お問い合わせ 東京小牧バレエ団 03-3377-7764 出演者は5月現在の予定です。変更になる場合があります。4歳未満のお子様のご入場はご遠慮下さい。

TOKYO KOMAKI BALLET

68年の伝統を継承、小牧正英によって

日本初演 バレエ・リュスディアギレフプロ



ペトルウシュカ 1950年有楽座 日本初演

「交流公演のご成功を願っています」 **モンゴル国 アルタンホヤグ首相**
モンゴル国首相より応援のメッセージをいただきました。

第1部

牧神の午後 ドビュッシー曲

1912年パリ(バレエ・リュス)で初演、ニジンスキーの自作自演として高名な作品ですが、1944年、小牧正英は上海バレエ・リュスで牧神を踊り、その作品の評価を高めました。日本初演は1949年、小牧バレエ団が公演。その伝統的な踊りを1987年、菊池宗が小牧正英の薫陶のもとに上演し、大好評を博しました。その伝統を継承し、度々、上演してきました。2007年モンゴルオペラ劇場でモンゴルを代表するダンサー、アルタンホヤグ・ドゥッガラ(現ボストンバレエ団)が菊池宗から継承し、モンゴル初演を果たし、大反響を呼びました。以来、アルタンホヤグ・ドゥッガラはニューヨークでも踊り、2013年にはボストンバレエ団ロンドン公演でも踊り絶賛されております。今回の公演の見どころとなる事でしょう。

第2部

イゴール公 ボロディン曲

「イゴール公」の初演は1909年、ディアギレフ「バレエ・リュス」のパリのシャトレ座における旗揚げ公演において行われました。小牧バレエ団の「イゴール公」は隊長に小牧正英、フェタルマに谷桃子、大滝愛子のキャスト、1948年3月5日から30日まで、25日間帝劇で上演、今では考えられないロングランとなった作品です。パリ初演以来105年経った今日、小牧バレエ団の貴重なレパートリーのひとつとなっております。2007年5月、日本・モンゴル国交樹立35周年記念「モンゴルにおける日本年」の行事(皇太子殿下の公式訪問)として、モンゴル国首相の招聘を受け、文化庁国際交流支援事業助成のもとモンゴル国立オペラ劇場にて公演、「イゴール公」がモンゴル人になじみのある作品とあって、観客も非常に盛り上がり、国営テレビ他4局による放映と、想像以上の反響があり、さらに新聞にも連日掲載されました。団長・菊池宗にモンゴル国文部文化賞が授与されました。2014年、日本・モンゴル国文化取極締結40周年記念公演の演目としました。フェタルマ役に新人・清水若菜(フランス・イギリスに留学、国際バレエコンクール入賞後に帰国)を大抜擢です。大役に挑戦いたします。

第3部

ペトルウシュカ ストラヴィンスキー曲

「ペトルウシュカ」は1911年、パリ、シャトレ劇場にて、ディアギレフ「バレエ・リュス」により初演。1944年、上海ライシャム劇場において6月15～18日まで上海バレエ・リュスがオリエン特初演、このときに小牧正英は主役を踊り、フランス評論家クロスボア氏に賞賛され、一躍その名が世界に知れ渡り、以来、この役は小牧の代表作になりました。日本初演は、世界初演から39年後、文部省助成芸術祭公演として、1950年11月17～27日迄有楽座において、この有楽座での公演はマチネを加えて11日間21回の長期にわたり、観客動員104%の記録を残しました。連日満員で賑わった今では考えられないロングランです。戦後のバレエブームを起こした作品でもあります。フォーキン、ソコルスキーによる小牧正英版「ペトルウシュカ」は、それ以来バレエ団の貴重なレパートリーのひとつとして、200回以上上演、数多くの賞を受賞し、日本バレエ史に残る作品として絶賛されています。小牧正英振付により、清水哲太郎・深川秀夫・堀内充・佐々木大と過去日本を代表するダンサーによって演じられてきました。2011年、小牧正英生誕100年記念公演(新国立劇場オペラハウス)にて絶賛されましたことは皆様の記憶に新しい事と思います。再演を望む多くの人々からの熱望により、さらに磨きをかけ実現しました。回を重ねるごとに洗練されて完成度が高くなるのは当然と自負しています。バレリーナ役には近年進境著しい新鋭・金子綾が演じます。

FEMALE DANCERS TOKYO KOMAKI BALLET

周東 早苗、長者 完奈、藤瀬 梨菜、金子 綾、高瀬 美季、石丸 真衣、佐々木 宏子、館林 由貴、渋澤 まこ、大門 彩美、鈴木 結花、
嶺岸 葵、片平 成美、中西 紗良、高橋 美咲、中尾 優妙 他 **ゲスト** 松田 朱実、新井 利江 **特別出演** 森山 直美、西川 純代

育成者 清水 若菜、須田 萌菜、金子 絃子、泉 祐希、西村 美紀、河津 萌、矢部 李沙

MALE DANCERS TOKYO KOMAKI BALLET

アルタンホヤグ・ドゥッガラ、ビャンバ・バットボルト、ガンツオジ・オトゴンビャンバ、ガンウル・ホスパヤル、チンゾリック・バンドムンク、金炫呉、原田 秀彦
澤井 秀幸、水月 星司、五十嵐 耕司、周藤 亨、川崎 真弘、大越 陽、廣瀬 陽、瀧澤 行則、有馬 聡一郎、北村 竜也、米山 武彦、村上 勸次朗、
下野 修、内田 和也、栗林 昌輝、koya 他 **育成者** 藤間 亮、日向野 祥、大熊 祐我 **特別出演** グリゴリー・バリノフ